

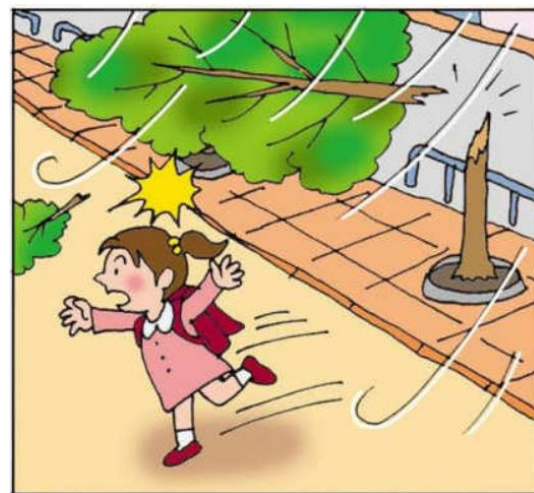


神奈川県

教育委員会

改訂版

学校における 防災教育指導資料



令和2年3月

神奈川県教育委員会

はじめに

子どもたちが、生涯にわたって、健康で安全な生活を送るための資質や能力を育て、心身ともに調和のとれた発達を促すことは、学校教育の重要な目標の一つです。

災害はいつ・どこで発生するか分かりません。平成23年3月11日の「東日本大震災」から9年が経過しました。その後も「熊本地震」をはじめ、「大阪府北部地震」、「北海道胆振東部地震」など、多くの地域で大規模な地震が発生しています。また、「平成30年7月豪雨」や「令和元年東日本台風（台風第19号）」などにより、河川の氾濫、浸水害、土砂災害等が発生し、甚大な被害を受けるとともに、多くの尊い命が失われました。こうしたことから改めて学校における防災教育の重要性が認識されています。

今後も、「南海トラフ地震」や「県西部地震」など大規模な被害を伴う地震の発生が想定されます。また、風水害は大規模化が予想され、過去の様々な災害を教訓として各学校の防災マニュアルや学校安全計画の見直し等の対応が求められております。

県教育委員会では、平成17年に作成した「学校における防災教育指導教材」を平成24年に改訂し、子どもたちが災害についての正しい知識と的確な判断力を身に付け、地域の特性に応じて適切に行動できるよう、各学校の指導に御活用いただいております。今回の改訂では、新たに幼稚園における指導方法や資料を加えるとともに、様々な自然災害に対応するため、風水害に関する指導方法や資料を加え、幼稚園や学校における防災教育のより一層の充実を図っております。

本指導資料が各学校における指導の充実のために広く活用され、子どもたちの防災対応能力の育成の一助となれば幸いです。

令和2年3月

神奈川県教育委員会 教育局
指導部 保健体育課長
幸田 隆

目次

1	指導教材の活用の仕方	P 1
2	防災教育のねらい・重点・機会	P 2
3	防災教育に関連する教科等の指導内容	P 3
4	指導の展開例・ワークシート	P 13
	【幼稚園展開例】	
	・地震・津波・風水害展開例	P 13
	・ワークシート	
	【小学校低学年（1・2年生）展開例】	P 16
	・地震展開例	
	・津波展開例	
	・風水害展開例	
	・ワークシート	
	【小学校中学年（3・4年生）展開例】	P 23
	・地震展開例	
	・津波展開例	
	・風水害展開例	
	・ワークシート	
	【小学校高学年（5・6年生）展開例】	P 32
	・地震展開例	
	・津波展開例	
	・風水害展開例	
	・ワークシート	
	【中学校展開例】	P 38
	・地震展開例	
	・津波展開例	
	・風水害展開例	
	・ワークシート	
5	指導教材	P 46
6	参考資料	P 60

県教育委員会の
ホームページにも
掲載しています！

